

八戸市立柏崎小学校の改築場所について

I 改築事業を早急に進める理由について

柏崎小学校の校舎及び体育館については、平成 20 年度に耐震診断を実施したところ、下記のとおり、校舎 3 棟のうち 2 棟及び体育館について改築、すなわち建替えが妥当との結果が出たことから、この結果を踏まえ、全面的な建替えをすることとしたものである。

ついでには、児童の安全確保のため、また国の補正予算で創設された学校施設の耐震化事業に係る地方負担の軽減制度を活用するためにも、可能な限り早く、十分な耐震性を有する校舎への改築事業を進める必要がある。

なお、耐震性能が低いとの結果が出た校庭側の校舎及び体育館については、改築が完了するまでの間の安全対策として、耐震性能を向上させるための応急的補強工事を実施する。

1. 耐震診断の結果について

診断結果の概要（別紙 1 参照）

施設名	棟番号	Is 値	判定結果
校舎・渡り廊下	①-1~4・④	0.11	要改築（建て替え）
校舎	②-1・2	0.42	要改築（建て替え）
校舎	⑩	1.06	○
屋内運動場	③-1	X 方向 0.32 Y 方向 算定不能	要改築（建て替え）

※判定結果が○印は Is 値 0.7 以上の棟。

《参考》 Is 値とは、建築物の耐震性能（地震に対する安全性）を数値化したもので、Is 値に対応する耐震性能は下記のとおりであり、値が大きいほど耐震性能が高いことを表す。

0.3 未満	—	大地震時(震度 6 強)に倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
0.3 以上 0.6 未満	—	大地震時に倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
0.6 以上	—	大地震時に倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

公立学校施設においては、地震時の児童・生徒等の安全確保や応急避難施設としての機能を考慮し、文部科学省学校施設耐震化推進指針により Is 値 0.7 以上を確保する必要がある。

2. 改築場所の早急な決定について

以上の理由により教育委員会としては、柏崎小学校の改築事業が緊急を要することから、改築場所の決定については、三中学区の適正配置に関する均等とは切り離して、早急に進めなければならないと考えている。

II 改築場所選定について

1. これまでの経緯

- ・平成 21 年 5 月 28 日 耐震診断結果公表（総務協議会、保護者宛て通知、ホームページ）
- ・平成 21 年 6 月 4 日 保護者説明会開催
全面的な改築に向けて検討中であることを報告
- ・平成 21 年 6 月 29 日 柏崎小学校の改築場所についての要望書受理

要 望 者 八戸市立柏崎小学校地域学校連携協議会
八戸市立柏崎小学校父母と教師の会
八戸市立柏崎小学校同窓会
柏崎地区連合町内会

要望内容

5 月 28 日の耐震診断結果公表及び 6 月 4 日の保護者説明会で出された意見を受け、上記 4 団体の連名による「建て替えの際の建設地」等についてのアンケートを実施した結果、「現在地」希望が 39%、「青葉 2 丁目の市有地」希望が 61%であった。これを踏まえ次の 3 点についての要望書が提出されたものである。

【要望 1】 アンケート結果を踏まえ、建て替えの際の建設地は「青葉 2 丁目の市有地」とすること。

【要望 2】 現校舎・体育館の補強工事の早期着工及び新しい校舎の早期完成を図ること。

【要望 3】 耐震化及び改築については、学校・保護者・地域などの関係者の意見や要望を十分に取り入れること。

2. 柏崎小学校の改築に関する意見交換会

- (1) 平成 21 年 7 月 10 日、「改築の場所」をテーマとして、柏崎小学校の改築に関する意見交換会を開催し、教育委員会としては、7 項目について検討した結果、青葉 2 丁目の市有地が建設場所として適当であるという考えを示した。

	比較項目	現 在 地	青 葉 2 丁 目
1	敷地概要	・面積 16,125 m ² ・形状 台形	・面積 16,302 m ² ・形状 長方形
2	地盤沈下の状況	・過去 31 年間の累積変動量 43.85 cm の沈下 ・一部基礎杭が地表に露出 ・大雨時に一部校舎浸水	・過去 31 年間の累積変動量 17.36 cm の沈下 (参考 当該地から南へ約 200 m の第三中学校敷地観測)
3	改築工事の授業等への影響	・授業への支障が想定される。 (校庭の使用不可、騒音、振動等) ・工事期間中の児童の安全確保が必要	・授業への影響は想定されない。

4	新校舎の配置	・現校舎の位置に建設の場合は、仮設校舎・現校舎解体経費がかかり、工期も長期化する。	・整形地であるため、ある程度柔軟に配置が可能
5	通学の安全性	・交通量が多い道路（ゆりのき通り）に隣接 ・敷地4辺に歩道あり	・敷地2辺に歩道あり
6	通学距離	・別紙2参照	
7	その他	・地域に根ざした伝統 ・地域住民等の愛着	

(2) (1) の教育委員会の考え方に対し以下のような意見・質問があったものである。

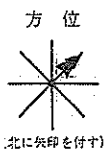
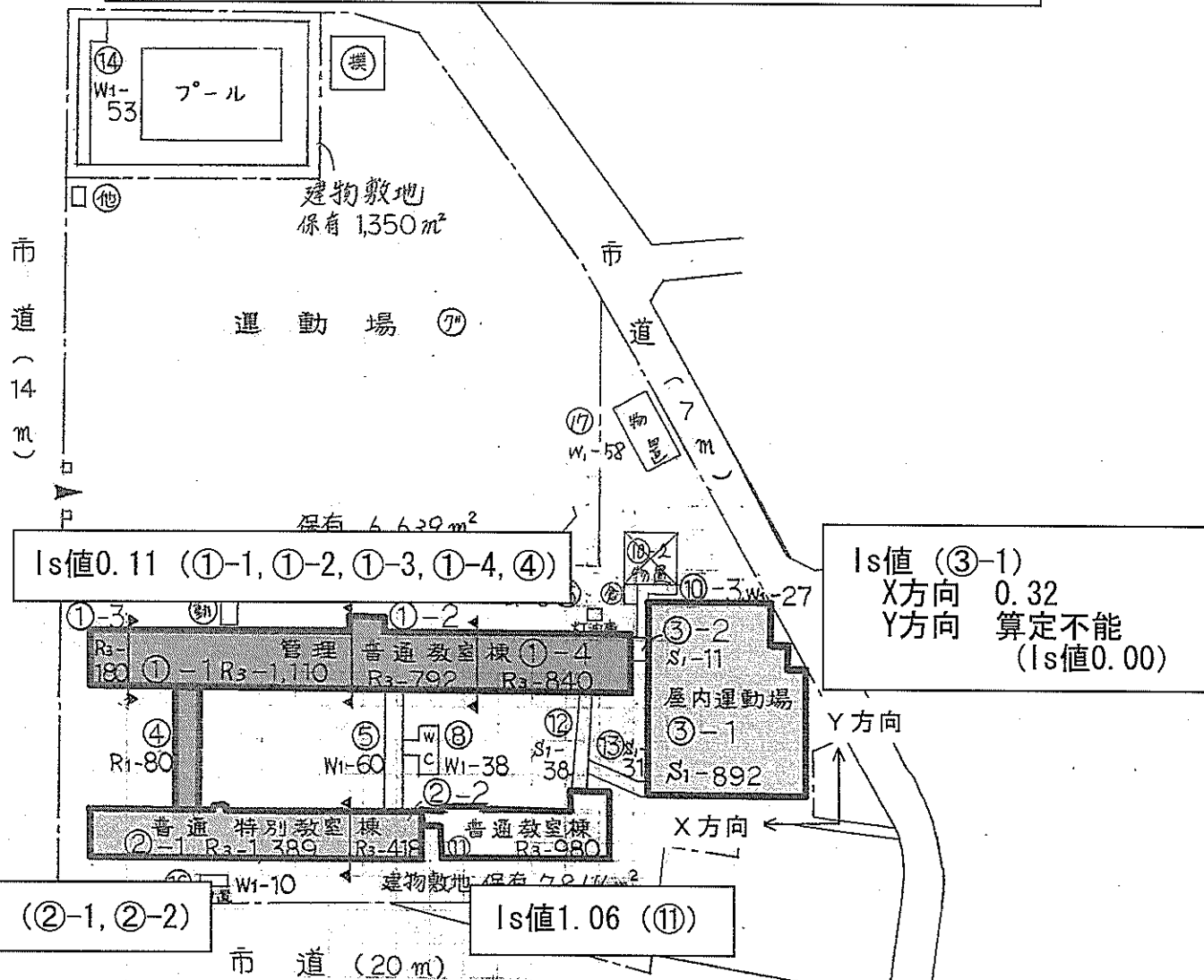
① 意見

- ・地域の方々の意見を聞きながら場所を決定するのは行政である。一日でも早い新校舎・補強工事の完成に向けて事業を進めてほしい。
- ・八戸市では中心市街地活性化に向けた事業を展開しているが、青葉2丁目に移転することは、これに矛盾していると思う。また、現在地の周辺で塾などを営んでいる人は死活問題となると思う。
- ・青葉2丁目の市有地周辺は治安が悪そうに思える。アパートが多いため死角が多い。交通量が少ないため不審者が出やすいと思う。
- ・6月26日に柏崎地区連合町内会情報交換会が、18町内会、14団体全員が出席のもと開催され、改築場所について意見が交わされたが、「青葉の市有地」でよいという意見が大勢を占め、諸団体の一任を受け、6月29日市長へ要望書を提出した。

② 質問

- ・国道45号線を横断する必要があると思うが、歩道橋を建設する予定があるか。また、柏崎周辺の道路は見通しが良いが、移転した場合に安全性は大丈夫か。
- ・現在地には子供110番の家が配置されているが、青葉にはそういうところがあるか、それともこれから設置するのか。

市立柏崎小学校校舎・屋内運動場耐震診断結果



別紙 1

現校地と青葉の予定地との通学距離比較

